

同行御和讃

作詞 赤松 月船
作曲 安田 博道
編曲 平林 龍

(一) 同^{おな}じ^{ぼとけ} 仏^{みこ}の御子として
むすぶ^{よと}心の浄^{よと}き友^{とも}
互^{たが}いに励^{はげ}ましたわ^りて
同行^{どうぎょう}同修^{どうじゆ}の道^{みち}をゆ^く

(二) 日^ひ々^びにつとめを果^はたしては
夕^ゆべにおも^しう仕^し合^あせよ
教^{おし}えの一^{ひと}つ一^{ひと}つこそ
くまなき慈^じ悲^ひの光^{ひかり}なり

(三) 行^ゆく手^てはるかを見^みわたせば
道^{みち}の真^{まこと}実^{まこと}はすぐ近^{ちか}く
互^{たが}いの胸^{むね}にある^しを知る^し
同行^{どうぎょう}同修^{どうじゆ}のよろこびよ

C7 C7 C7 C7

CM7/A G9 FM7 FmM7 Em F/AG/B C C/E F C/G F

C/E FM9 Gsus4 G7 Am C/G Am/G

F C/E Em Am7/D C/E F Em

F/D G7 To Coda 1, 2. C C